

親子でたのしもう

かがやき

柏市
(第95号)

Dec. 12
2015

私立幼稚園協会誌

幼稚園選びのご相談に

保育アシストを開設

新シリーズ・コラム

園長先生の願い

アンケートに答えて
素敵なプレゼントを当てよう!

読者プレゼント



ほか、豪華プレゼント
盛りだくさん!



認定こども園 新制度について

幼稚園選びのご相談に 保育アシストを開設

保育園に入るために柏市は様々な手助けをしてくれます。たとえば、市役所での保育アシスト、保育園での園庭開放、一時預かり、地域子育て支援センター・・・ちょっと待ってください!!幼稚園に入りたい人には柏市は何をしてくれるのですか? 残念ながら今まではありませんでした。そこで、柏市の幼稚園協会が立ち上げる事にしました。名づけて「・・・」すみません、まだ名称が決まっていないうです。でも、内容は充実しています。市内33園の資料がそろっています。入園可能な園も瞬時に分かります。子ども達が遊べるコーナーもあり、たくさんの方々のご協力を得て完成しました。企業さんでは、関西ペイントさんが子ども達のために室内を漆喰ペンキで安全と

安心の空間を確保してくださいました。鈴木出版さんは素敵な絵本をプレゼントしてくださいました。ジャクエツさんは積み木やぬいぐるみを提供してくださいました。みんな、皆さんのお子さんたちに期待をしているのです。お母さん方、何か分からない事があつたら、不安な気持ちになつたら、ぜひ相談に来てください。子育て経験のあるエキスパートが対応させて頂きます。特に初めてお子さんを幼稚園に入れようと思つていらっしゃる方、分からない事はかりですよね。園の違い、入園方法、費用などなど、なんでもお聞きください。場所は柏市役所のそばです。ぜひお立ち寄りください。また、電話での相談にも対応させて頂きます。

認定こども園 幼稚園 みんなといっしょに子育てしましょう! 選びをアシストします

認定こども園、幼稚園って
どんなところ?

近くで
通える園は?

お仕事をしても
入れますか?

お友達と仲良く
できるかな

年度の途中でも
入園できる?

野菜が苦手だけど大丈夫かな?



10:00-12:00、13:00-15:00 どんな質問にもお答えします。幼稚園でも夕方までお預かりしている園もあつたり、急なお引っこし等の年次途中入園対応など。幼稚園選びのご家庭の様々な状況。まずはご相談下さい。

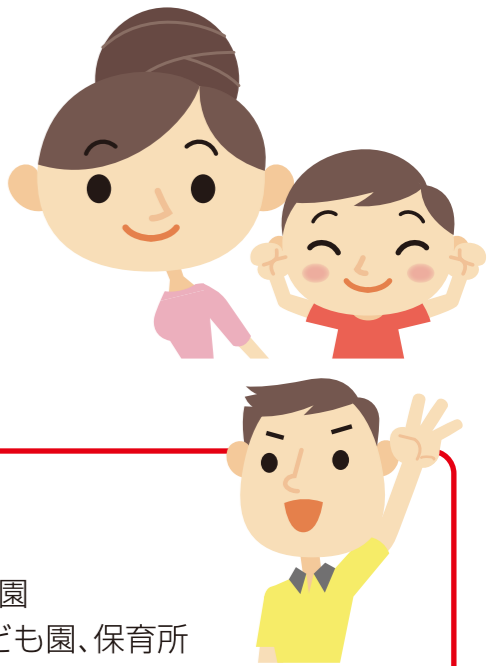


お問い合わせ先
柏市私立幼稚園協会

千葉県柏市柏 5-8-12 山本第3コーポ1階
TEL:04-7166-7719 FAX:04-7166-7730
Email:jimukyoku@kashiwa-kids.ed.jp

幼稚園、認定こども園、小規模保育の違いがよくわからないんです。
幼稚園協会 杉山智会長が答えます。

ちよつと教えて
くださいな？



認定こども園の2、3号認定
子どもの入園について

認定こども園は新しい制度です。ですので分かりにくいところはまだありますが、簡単に例えて言うならば保育園にしながら幼稚園での教育を受けられる制度です。入園方法は保育園と同じです。ただし、書類の提出先が違います。

柏市内には6つの認定こども園があります。1号認定子どもの入園は幼稚園と同時に11月1日に実施しましたが、保育の必要性のある方で認定こども園の入園を希望なさる方は、12月25日までに認定こども園に書類一式を出すことが求められます。入園は柏市が点数によって利用調

整をしますが、認定こども園を第一希望にした人から優先して入園が決まります。まず、必要書類を柏市もしくは認定こども園から取り寄せてください。同時に、希望する認定こども園で説明を聞いてください。認定こども園では質の高い教育のため特定負担金と言ふものを保護者の方に求めています。(幼稚園の入園料や施設費、教材費などに相当するもの) また、保育園ではない独自の教育を行っています。そこをご理解いただくために説明会に参加なさってください。

保護者のワークライフバランスを考慮し、フルタイムでもパートタイムでもこれからお仕事をとお考えの方でも、更には資格取得や病気看護などでも対応できる制度です。ぜひお考えください。

小規模保育の3号認定子どもの入園について

幼稚園が併設している小規模保育も12月25日までに書類を柏市に提出してください。小規模保育とは定員が19名以下の保育施設の事です。入園の書類は認定こども園、保育園、小規模保育は同じ書類です。

この場合、3歳からの連携施設が各幼稚園になりますので、十分内容等をお聞きになってください。また、3歳からの保育料は各連携先幼稚園独自の金額になります。

(※) 認定こども園
みくに幼稚園・くるみ幼稚園 柏みどり幼稚園
柏こぼ幼稚園・柏めぐみ幼稚園・手賀の丘幼稚園

新制度では教育・保育を利用する子どもについて3つの認定区分を設けています。

認定区分

- 1号認定：教育標準時間認定・満3歳以上 → 認定こども園、幼稚園
- 2号認定：保育認定(標準時間・短時間)・満3歳以上 → 認定こども園、保育所
- 3号認定：保育認定(標準時間・短時間)・満3歳未満 → 認定こども園、保育所、地域型保育

(内閣府 子ども・子育て本部 HP 抜粋)

幼稚園の先生ってどんな人？

先生達は大学等で幼児教育を学んできました。正式名称は幼稚園教諭、幼稚園教諭免許状をもっています。保育園の保育士は保育士資格といいますが、保育士は保護者にかわって子どもの保育をする子育ての専門家の資格であり、幼稚園教諭は幼児期の教育を行う専門家なのです。免許と資格、ちよつとした違いですが、ここには意味わけがあるのです。認定こども園の先生は、正式名称は保育教諭と言いますが、両方の良さを併せ持つ存在です。市内33の各園にはベテランからフレッシュな先生までたくさん素敵な先生達がいまいます。皆、子どもの頃から幼児教育の道に進みたく努力をしてきた人ばかりなのです。子育てで迷ったら、なんでも相談してくださいね。

柏市内の私立幼稚園33園より
12園を紹介します。

うちにいらっしやい



これからこの地域で最良の幼児施設であり続けます。



認定こども園みくに学園
認定こども園みくに学園は0歳から小学校入学までの間に、最適な環境を提供し質の高い教育・保育を実施します。園では子どもたちは「整えられた環境」の中で互いに刺激しあひながら、真に目的ある活動をしていきます。年長児たちは年下の子どもたちを教師以上に上手に指導したり、年少児たちは年長児の姿を見て、まねをしながら成長を遂げています。年少児にとって身近に年長児がいることにより、自分の活動の指標として生活を広げていきます。また、教具を自由にこなす様子を見て、その活動に興味関心を持ち、自ら進んで取り組むようになる。年長児たちは年少児の模範となるべく行動し、進んで世話をし、教員、生活の手助けをすることに

認定こども園 みるくに学園



認定こども園 くるみ幼稚園
創立61年目の当園は、平屋の教室が一つの村のように中庭を囲む開放的な構成で、隔てなく園児達が交流しています。比較的少人数・直接送迎の利点を生かし、一人の子どもを全員体制で育て見守る「教職員全員保育」と保護者の方と直接顔を合わせて成長・変化をやりとりする「顔の見える教育」に努めています。人としての、根っこづくりの大切な時期「体験する面白さ」「発見する喜び」を味わえるよう、十分な遊びの中で友達と協力する力を育み、良質な絵本と出会い、のびのびと表現することを重視した絵画・造形活動に力を入れていきます。また、レク・スポーツの(運動)会や駅伝などの行事を通して、体を動かす楽しさからチームで競う喜びへつなげています。認定こども園として、預かり保育(早朝・延長、春夏冬休み保育)や子育て支援事業を充実。0歳児からの保育園とも連携しています。

認定こども園 くるみ幼稚園



これからこの地域で最良の幼児施設であり続けます。

とみせ幼稚園

とみせ幼稚園の自慢はなんといっても日本ならではの四季を感じられる自然豊かな園庭です。園のシンボルでもあるひいらぎの木が園庭の真ん中で子ども達を見守っています。自分達で遊びを見つけ鬼ごっこや砂遊び、虫探しに固定遊具...夢中になって裸足で元気にびしょに遊んでいます。まさに、とみせは子ども達の遊びの樂園です。心も身体も開放し満足して遊ぶ事で、



生きる力としっかりとバランスよい身体をつくります。また、日本の伝承あそびや昔話の読み聞かせ、わらべうたも大切に、子ども達の心の情操を育みます。思いやりや強い心、自分を愛する気持ちなど目には見えないけれど人として生きていく術を学んでいます。また子育ての中で保護者の方の不安にも丁寧に向き合い、一緒に考え、子育てを大切に成長を喜び合っています。ぜひ、園庭開放にお越し頂き、とみせの温かさを感じてください。



すみれ幼稚園

創立以来、伝統的に受け継いできた運動会での出し物があり、それはマーチングバンド(鼓笛)です。年長児百四十名による三年間の集大成としてのマーチングバンドで毎年迫力満点で、運動会では大喝采を受けました。その三年間の集大成は以下の通りです。
年少...すず、カスターネット(リズム)
年中...ピアノ(メロディー)



・年長...百四十名によるマーチングバンド(集大成)
・指揮一名、鼓隊三十名、ピアノ百十名
・ピアノ百十名は曲によって手具以下を演じるガード、ポンポン、バルーン(大)、色布(四種類)



【今年十月三日運動会のオープニングで演奏された曲目】
一、聖者の行進
二、君をのせて(天空の城ラピュタより)
三、ルージュの伝言(魔女の宅急便より)
三年間、段階的な音楽指導により、より高度なマーチングバンドまでに大成します。

豊四季幼稚園

「おはようございます」と子ども達の元気な挨拶が印象的な豊四季幼稚園では、友達との関わりや遊びを通して「のびのび、いきいき、たくましく」成長出来るように教職員がひとつになつて見守っています。



森だった土地を切り開いて作られた園庭は、秋になるとドングリやまじほづくりをもらせ、豊かな自然の中で家庭では出来ない自然物を使った遊びや泥水遊びなど四季に応じて沢山の経験を味わっています。日常の保育の中で、汚れる事に抵抗があつて遊ぶのを嫌がってしまったり、プールに飛び込む事を怖がってしまう子どもに対しても、挑戦しようとする気持ちを大切に保育を行っています。



また、9月から園給食が始まり、温かくて美味しい給食を子ども達に提供する事が出来るようになりました。その他にも、笑顔で楽しく子育てが出来様に、専門の先生をお招きして子育て講座を行っています。

柏さくら幼稚園

柏さくら幼稚園は昭和40年4月に創立、51年の伝統を持ち「明るく、和やかな環境の中で一人一人の個性や社会性を円満にのびし情緒の調和的発達を図り、創立以来「心の教育」を柏さくら幼稚園の教育の原点として行ってきました。そして、幼児の成長、発達に即した適切な環境を整え、その中で活発な遊びや経験と学びを行っています。幼稚園での環境とは施設



だけを指すのではありません。子ども達を取り巻くすべてのものを環境と捉えています。普段の言葉遣い、四季を感じられる広い園庭、目配り、気配りのできるそんな環境を大切にしています。そして、元気いっぱい心と体のための食育、おいしいものを食べたとき思わず笑顔がこぼれます。



お友達との会話も弾み、食が楽しくなり食への感謝の気持ちも生まれてきます。明日も元気になる、自食育を大切にしています。

ゆりぞの幼稚園

「おはようございます」と元気な子ども達の声でゆりぞの幼稚園の一日が始まります。元気な挨拶は気持ちが良いですね。当園ではお茶ののけいこを通して、基本的な生活習慣を身につけ、おもてなしの心から相手をおもてなす優しい心を育てています。



色とり豊かな遊具に囲まれた広い園庭では子ども達が走り回り、年齢を気にせず声をかけあいながら遊んでいます。疲れた時には緑豊かな木々の下でちよこひと休み。木陰からは子ども達の笑い声が響いてきます。また、専門の講師による体育指導もあり、体力作りや苦しいことも挑戦してみようとする意欲を培っています。特に、鉄棒や



なわとびでは普段の遊びの中でも進んで取り組む姿がみられ、できた時の表情はとても誇らしげです。そんなたくましい子ども達の元気な挨拶とあふれる笑顔が、いつぱいのゆりぞの幼稚園へいらしててください。

沼南幼稚園

子ども達が園生活を過ごす中で幸せな二時が得られることを願い、教職員同が価値観をついて対応しております。このことは保護者の方々にも共通理念をお持ちいただけたら嬉しい子ども達の園活動の主旨や活動内容を家庭にもお伝えし、理解をいただけるようにしております。園環境は、人として日々過ごす気付きや学びを得ることの出来る最高の条件を備えていると信じております。



心地良く吹く風、明るい日差し、豊かな実りを感じさせてくれる田畑、それらは心に安定をもたらします。現実体験はもとより、豊かな空想力と思考力の一助として絵本や物語を楽しむことが重要との考えから貸し出しをし、家庭にて親子で絵本に親しんでいただいております。



市内で唯一の仏教園であります。お釈迦様の生涯にまつわる行事を通して、自身の心を磨き、人としての大切なことを考え合い、気付けさせていただく機会としております。

田中幼稚園

当園の保育目標でもめる「元気でたくましい子を基盤に、成長が著しい幼稚園時代に、遊びながら色々な経験をし、たくさん刺激を受けることで「やってみよう」という意欲、「出来るよになりたい」と挑戦する気持ちを養っています。



思いきり走ることのできる広い園庭、自然溢れる中で全身を使って遊ぶことのできる裏の雑木林(わんぱくの森)、そして年中泳げる25M温水プール！水泳指導は安全水泳を主として年少より正課に取り入れ、水に慣れる事から始まり、卒園までに最終目標(9M泳ぐ)に向け、個々に目標を持たせ好奇心・向上心・競争心を引き出し学年に応じた指導をしています。



たくさん経験をしてほしいという願いのもと、思いきり体を動かす経験、じっくりと考えながら取り組む経験など多様な活動を取り入れ、心も身体もたくましい子になってほしいと思います。

柏ひがし幼稚園

柏ひがし幼稚園の子も達は、「先生、大好き！」の子も達はばかりです。クラスの先生もフリーの先生もとても優しいし、英語の先生は楽しいし、2人の男性の体操の先生はいつも魔法の言葉で子どもたちの心をわしづかみ。子ども達が全員の先生大好き！である事実は、この先生からも愛されていることが子ども達の心に、ゆっくり、たっぷり、届いているからだと言っています。



保育の場において、一人ひとりの子ども達の対人関係(かかわり)において共通する最も大切な基本は、保育者との安心できる関係が、うまく繋がっているかどうかです。うまくつながり始めたその時は、園生活においての記念日となります。楽しい活動として、食育活動、年長児のアセラン研修生との農業体験、乳搾り、夏祭りの八丈太鼓・竹打ち、調理教室、科学遊び、いろいろな活動を通して得る達成感を味わっている子ども達です。



さかいね幼稚園

さかいね幼稚園は自然豊かな緑に囲まれた環境で、子ども達は伸び伸び遊んでいます。昨年はグラウンドと園庭に芝を張りました。友達同士で相撲を取ったり、追いかけてごっこをしたり、身体を使って駆け回って遊んでいます。晴れた日には芝生の上でお弁当を食べてピクニック気分を幼稚園で味わうことができます。昨年の運動会も裸足で行ったことができました。



芝生を張ったことにより、夏の熱中症対策にもなりますし、教室内にホコリが入ることも極端に少なくなりました。芝生の種類はサッカー場の「味の素スタジアム」と同じティフトン芝です。サッカー教室も天然芝の上で行うことができます。



◇体操教室
毎週金曜日：体操クラブTIDD Aより専門講師
◇英会話教室
ネイティブ講師と歌ったり話したりゲームをしたり、楽しい時間を過ごします。

加賀幼稚園

加賀幼稚園では、幼児教育の重要性を見失わないようにしています。労働政策によって幼児教育が軽視されることがないように努力しています。幼児教育を重視した教育を行っています。そのため、幼児教育の専門教師が幼児体育の指導を行っています。情操教育や音楽教育を重視した教育を行っています。そのため、リトミック教育を取り入れています。



文字や数の教育を重視した教育を行っています。そのため、ワークブックを使って教育しています。英語教育に力を入れた幼児教育を行っています。そのため、外国人教師がきて、英語教育を行っています。障害児教育を行い、共助の精神を培っています。預かり保育の必要性を認め、朝7時30分から、午後5時30分まで預かり保育を取り入れていきます。預かり保育は無料です。



柏市私立幼稚園協会・加盟園

園名	所在地	電話	柏こぼと幼稚園
認定こども園 みくに学園 (旭町)		71452843	(十倉二) 71314513
認定こども園 くるみ幼稚園 (豊四季台)		71441647	手賀の丘幼稚園 (五條台) 71913059
南柏幼稚園 (今谷上町)		71742606	きたかし幼稚園 (十倉二) 71316664
柏幼稚園 (中央)		71642215	松ヶ崎幼稚園 (松ヶ崎) 71328622
とみせ幼稚園 (根戸)		71316871	第一ますお幼稚園 (増尾台) 71737944
すみれ幼稚園 (みどり台)		71313883	くりの木幼稚園 (豊四季) 71740433
ますお幼稚園 (増尾)		71724606	ホザナ幼稚園 (東) 71676790
豊四季幼稚園 (旭町)		71694152	高柳台幼稚園 (高柳) 71916765
柏陽幼稚園 (新富町)		71450509	大津ヶ丘幼稚園 (大津ヶ丘) 71920306
柏さくら幼稚園 (十倉二)		71430084	さかいね幼稚園 (酒井根) 71735551
吉田幼稚園 (弥生町)		71641150	柏ひがし幼稚園 (布施新町) 71323415
ゆりその幼稚園 (南増尾)		71724502	加賀幼稚園 (加賀) 71737878
沼南幼稚園 (高柳)		71910154	晴山幼稚園 (川の木台) 047-38893251
田中幼稚園 (大室)		71315453	風早幼稚園 (大津ヶ丘) 71921515
柏めぐみ幼稚園 (若葉町)		71678743	麗澤幼稚園 (光ヶ丘) 71733526
			松葉幼稚園 (松葉町) 71398831

次号3月号の登場園はこちら

- 南柏幼稚園
- 吉田幼稚園
- 柏めぐみ幼稚園
- 認定こども園 みどり・柏みどり幼稚園
- 柏こぼと幼稚園
- きたかし幼稚園
- 第二ますお幼稚園
- にしはら幼稚園
- 高柳台幼稚園
- 大津ヶ丘幼稚園
- 晴山幼稚園
- 風早幼稚園

雨ニモマケズ

内堀孝雄



柏市北端の船戸、常磐自動車道とつくばエクスプレスの架橋が利根川沿いの水田地帯を横切って伸びている。9月中旬、鉄道の下にある田んぼでは、田中小学校の5年生が体験学習で稲刈りをする事になっていった。

筆者はその様子を撮影しようとして、自宅から自転車で現場に向かった。国道16号線をいく。途中で自衛隊の緊急車両を見かけた。関東・東北豪雨と台風で被災した常総市から、隊に戻るところだろう。

1時間ほど自転車をこいで田んぼに到着したが、先生役の農協担当者や今どりの農産物直売所かしわでの染谷茂社長、学校の先生、主役の子どもたちは誰もいない。

稲は倒れて波打つようであつ

た。田の中には水がたまりぐちゃぐちゃ。コンバイン(稲を刈り脱穀する機械)でも立ち往生しそうだ。



稲について話をする染谷さん

染谷さんは、「皆さんが今日刈り取る稲はいよいよ収穫という時に、大雨で倒れるなど被害を受けた」と説明。

「それに今年の夏は暑い日が続いた。8月、エアコンをつけないうちに、大雨で倒れるなど被害を受けた」と説明。

然の中でお米を作る。すると自然の災害を受けやすい。人は、自然が私たちにやすらぎやいろいろな潤いを与えてくれるというが、逆に厳しいところもある」

染谷さんは全国有数の大規模農家、経営する柏みらい農場は田中調整池にある。ここは、利根川本流が決壊しそうな時には遊水池となる。つまり、稲は水浸しになるころだ。染谷さんは、このことを覚悟しながら稲を作っている。不幸中の幸いで利根川の堤防は決壊せずすんだ。

かしわでは、柏市内にある公立の小学校のうち42校に野菜を供給。小松菜、人参、チンゲン菜、かぶ、長ネギ、ほうれんそうなどの注文が多い。出荷の担当者によると「雨が降らつが、風が吹こうが、注文通りの品を集めなければならぬ。一品でも欠ければ、献立ができないので学校が困ってしまう」。だが、夏から秋にかけて、地元産の葉物などが不足しがちだった。

かしわでに近い農家の飯野文夫さんも、雨と戦っている。「夏は暑さで秋は長雨で、いま店頭に並び野菜も、これから出荷する野菜も、成育が遅れた」



病気にかかったブロッコリーの茎

飯野さんの栽培記録によると、七月五日にブロッコリーやキャベツなどの種を播き、育てた苗は、七月二十七日、露地に植えた。有機質を多く含んだ肥料や人畜に対して安全性が高い殺虫剤などをを用いた。

今回植えたブロッコリーやキャベツは、順調に育つはずだったが、病気にかかってしまった。ブロッコリーの場合、10本のうち2本が枯れた。「長雨で日照不足の上、畑の水が多すぎて余計な雑菌が付いた。水や養分を運ぶ茎の中のパイプが壊れてしまった」と飯野さん。

「天気はままならない。同じ天候の年はない、野菜作りは難しい」「何年野菜を作っても一年生」とほやく飯野さんだが、野菜作り50年のプライドが許さな

流れのほとり

くその3く三浦良寛

鬼怒川から利根川へ

このエッセイの発信地である守谷市は、常総市の鬼怒川下流に位置する隣の市だ。今回の常総市洪水では、我家から数キロ先まで濁流が押し寄せた。

この九月十日朝、昨夜からの報道で洪水の可能性があるということ、私は朝六時から、常備してある避難バックのチェック、貴重品の二階への移動、仕事でない息子達の各家庭(嫁)への指示等を行っていた。

台風十七、十八号による雨は、降り始めからの合計が三百ミリに達していた。朝六時過ぎ、常総市鬼怒川上流部の若宮戸で堤防の上を水が越える越水が発生。数時間後、その下流の上三坂地区で高さ四mの堤防の左岸(東側)が百四十mに渡って決壊。濁流が、まるで東日本大震災の津波のように滝となって家々や車を飲み込む。ヘランダから助けを呼ぶ人、屋根によじ登った人、電柱の支柱の上で流れに飲み込まれないようにする人、濁流に沈む車、横倒

しになって流される民家、流された車から危うく脱出した人、予想だになかった光景がテレビ画面に送られてくる。ヘリコプター等による救助が開始される。

翌日の十一日朝の時点で、まだ六百人が孤立し救助を待ち、私が住む守谷市上空でも夜時近くまで、翌朝は五時から多数のヘリコプターの爆音が響き続けた。

被災三日目の十一日、最終的に死亡二人、常総市の三分の一に当たる四十平方km、家屋七千棟以上が浸水という大災害となったことが判明した。

鬼怒川は日光に源流があり、そこから南に流れ常総市下流にある守谷市対岸は柏市と野田市の境界地点で合流している。大昔から氾濫が多く、最初は衣川川と呼ばれていたが、「鬼が怒るほどの暴れ川」ということで「鬼怒川」と名前が変わったほど。

常総市を含む一帯は、洪水の度に上流から肥沃な土を運ぶため穀倉地帯を成し、水も豊富な事から美田が広がっている。古代は、太平洋に繋がる「香取内海(かとり のうみ)」と呼ばれる浅海(霞ヶ浦はその名残)で、鬼怒川は低湿地帯であるこの地域に注いでいた。

「常陸国風土記」(ひたちのくに)ぶどぎ(奈良時代前期7-13年頃完成)によると、この地は水陸の産物に恵まれた「常世(とこよ)の海」の彼方にある不老不死の理想郷の国」と呼ばれていた。

関東平野に入府した徳川家康は家臣の伊奈忠次に命じ、江戸に流れ込みしかも流路が安定しなかつた利根川を鬼怒川下流部に誘導し、現在のように柏を通り銚子で太平洋に注ぐという流れに変えた。これが世に言う大工事「利根川東遷」であり、江戸の洪水は激減した。

利根川も歴史的に「坂東太郎」と呼ばれた暴れ川であり、最近ですら昭和五七年、平成十二年、そして今回と水田や一部地域が浸水したように、過去何度も氾濫している。

地域の災害の歴史を知れば自分たちにも危険があることを認識できる。危険な現象を具体的にイメージし、採るべき行動をシミュレーションしメンタルトレーニングをしておくことが必要だといふ。「臆病になれ。細心に手を打て」を頭に刻んで、各自が自分で自分を守るという事を心がけたい。

第3回



ねえ よんでよよんで 雪を楽しむ絵本

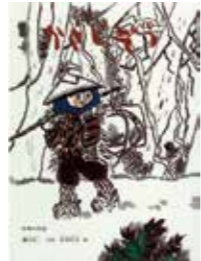
柏市立図書館 司書 利光朝子

雪かき 交通機関の乱れ...大人はうんざりの雪ですが、子どもは首を長くしてその降る日を待っているのでは。静かで美しく、また楽しい雪の世界を描いた2冊を紹介します。

「かぎじぞう」

再話 瀬田貞二／画 赤羽末吉／福音館書店

とここの市でちうとも売れなかつたあみがさを、おじいさんはぶぎきの中で寒そうにしているおじいぞうさまに、かぎせてあげます。 つつましく暮らすおじいさんとおばあさんの心温まるお話を、素朴な絵がひきたてます。



「はたらきもの のじいちゃんしゃけつーいー」

文と絵 パージェラー／パートナー 訳 石井桃子／福音館書店

けいていーはきやたひらのついでいる、あかいつばなとらくたー。じえおぼりすのまちが大雪におおわれた日、まちなみんなを助けて大かっやく。



毎日おはなし会のあるこどものための図書館、親子でゆっくり本が読めます。

柏市立図書館 こども図書館

柏市大島田48番地1 柏市役所沼南庁舎1階 04-7108-1111 駐車場:沼南庁舎駐車場
バス:柏駅東口から、手賀の丘公園・小野塚台・沼南車庫・布瀬行き乗車「沼南庁舎バス乗継場」下車1分。
午前9時30分～午後5時(火曜日～日曜日、祝日・休日)
休館日:月曜日(祝日の場合は開館 ただし、元旦を除く)年末年始12月28日～1月4日 他

まちがいさがし

問題 下の二つの絵にはちがうところが4つあります。こたえを4つ書いてください。

- ★正解者の中から抽選で10名の方に「図書券」を差し上げます。
- ★応募方法は、はがきに①答え②住所③園児氏名・保護者氏名(フリガナを忘れず!)④幼稚園名⑤おたよりコーナー「ご感想・ご意見」を記入し、どしどし応募してください。
- ★今回の応募締切は12月25日(金)までです。
- 《お願い》「まちがいさがし」の応募は、柏市私立幼稚園協会に加盟している33園の在園児に限らせていただきます。
- 《応募先》〒277-0005 柏市柏5-8-12 山本第3コーポ1階 柏市私立幼稚園協会事務局あて



イラスト みぶまこと

おたよりコーナー

- ◆トリックアート特集を見て、息子に「行きたいねえ」と笑顔で言われたので、息子が2才の頃、行った事があるのですが、もう一度行きたい!!という気持ちになりました。毎月楽しみに読んでいます。
手賀の丘幼稚園 小暮 美加
- ◆毎週楽しみにしています。特にまちがいさがしは、親の方が必至に探してたりして(笑)
柏さくら幼稚園 風間 幸子
- ◆小さい頃から、お兄ちゃんがやっている姿を見ていて、やっと自分で見つけられる嬉しさを感じながら楽しんでます。
さかいね幼稚園 大野 和美
- ◆年長になり、一人で出来ることが多くなってきました。息子の成長が嬉しくもあり、少しさみしいきます。
にしはら幼稚園 福井 絢子
- ◆いつもたのしみにしていきます。柏の他の幼稚園の様子もわかり役に立ちます。子供もまちがえ探しなど楽しんでます。
ますお学園 恵己



◆「見直そう野菜の力、飼料用米」のコラムでは、国内生産のみの食事メニューを見て、今の食生活とあまりにも違ったためとても驚きました。
私の実家でも田んぼでお米を作っているため、とても考えさせられました。
風早幼稚園 野上 留美

当選者発表

九十四号(九月号)

- ◎氏名(敬称略)所属園名
- 白木 梨央奈(南柏)
 - 田中 祐貴(柏)
 - 伊藤 零空(ますお)
 - 岡村 美都(柏さくら)
 - 坂上 心優(田中)
 - 四方 瑞希(柏こぼと)
 - 山下 春陽(第一ますお)
 - 倉持 宙生(にしはら)
 - 得永 琴美(さかいね)
 - 鈴木 颯真(松葉)

応募総数27通。
正解者多数のため抽選の結果、10名の方に図書券を差し上げました。

子育て応援マガジン
柏市私立幼稚園協会誌 12月号

かがやき

(通算 95号)

柏市私立幼稚園協会・事務局
〒277-0005 柏市柏5-8-12 山本第3コーポ 1階
電話 04-7166-7719
月～金 9:00～16:00 ※水 9:00～12:00

次号は
3月発行の
予定です。



※写真は過去の幼稚園協会誌の表紙です。

シリーズ第1回

園長先生のねがい

「涙の数だけ園長先生のまなざし」

「ママ、ただいまー! ようちえん、たのしかったよー!」

お帰りのコースの場所で、友だちは笑顔でお母さんの胸にむかって飛び込んでいきます。

でも、ゆきちゃんだけは、大泣きしています。すごい泣き方です。上を向いて、目を閉じて、涙がポロポロと出ています。「どうしたの?」とママ。ゆきちゃんの話をよく聞いてみると、泣きながらも「もつとやりたかった!」と言っています。

大人もそうですが子ども

もの「泣く」にもいろいろあります。今日のゆきちゃんの「泣く」は「くやし涙」だったようです。

実は、ゆきちゃんは幼稚園に通い始めたばかりなので、いろいろなお部屋を探検していたのです。それなのに、先生に「そろそろ、おかえりだから、教室へもどってね」と言われて、しづしぶ自分の教室へ戻ったのですが。

その時は我慢をして泣かなかった、ゆきちゃん。でも、ママの顔を見たら、あの時の我慢が涙になっ



て、あふれ出たのです。

ママは、ゆきちゃんのたどたどしいお話を聞いた後で「そう、よくがんばったね。えらいねえ。続きは明日しようね」と言っと、ゆきちゃんは「うん、そうです」と言ってニコッと笑いました。

園では様々な事が起きています。子ども思い、保護者の思い、そして教師の思い、それらをすべて取り込んで毎日の生活が進んでいきます。

特別研修会を

10/14(水)に開催しました

今年は、NHK教育テレビ「おかあさんといっしょ」の体操「ブンバ・ポーン!」の作詞・振り付け担当のたにぞう(谷口國博)先生をお招きし、しゅりけん忍者などのあそびうたを、楽しいトークを交えながらたっぷり楽しみました。先生自身も保育士だったこと、とってこの瞬間は今は保育を!との熱いトークには、日頃の保育を見直すきっかけにもなりました。



たにぞう先生



トークとあそびうたなどで楽しみました。

場所 さわやかちば県民プラザ